



御足の跡を

～福音となったイエス～

2026・9・6

テサロニケ

フィリピ

BEREA

TROAS

GALATIA

ANTIOCH

CILICIA

エフェソ

EPH

ICO

LYSTRA

DERBE

TARSUS

コリント

ATHENS

MILETUS

PATARA

アンディオキア

キプロス島

CRETE

ティルス

パウロ 第3宣教旅行

MEDITERRANEAN SEA

カイサリア

エルサレム

JERUSALEM

EGYPT

DEAD SEA

SEA OF GALILEE

TYRE

CAESAREA



第3宣教旅行の帰路

- ミレトスでエフェソの長老たちに決別説教
 - 「わたしは、“霊”に促されてエルサレムに行きます。…ただ、投獄と苦難とがわたしを待ち受けているということだけは、聖霊がどこの町でもはっきり告げてくださっています。」使徒言行録20:22-23
 - 船でエルサレムを目指す
- ティルスで
 - 「わたしたちは弟子たちを探し出して、そこに七日間泊まった。彼らは“霊”に動かされ、エルサレムへ行かないようにと、パウロに繰り返して言った。」21:4

第3宣教旅行の帰路

•カイサリアで

- 「ユダヤからアガボという預言する者が下って来た。そして、わたしたちのところに来て、パウロの帯を取り、それで自分の手足を縛って言った。『聖霊がこうお告げになっている。『エルサレムでユダヤ人は、この帯の持ち主をこのように縛って異邦人の手に引き渡す。』』21:11

•周囲の人々の反応

- 「わたしたちはこれを聞き、土地の人と一緒にあって、エルサレムへは上らないようにと、パウロにしきりに頼んだ。」12

パウロの決意

•パウロの決意

- 「そのとき、パウロは答えた。『泣いたり、わたしの心をくじいたり、いったいこれはどういうことですか。主イエスの名のためならば、エルサレムで縛られることばかりか死ぬことさえも、わたしは覚悟しているのです。』」21:13

•あきらめた周囲の人々

- 「パウロがわたしたちの勧めを聞き入れようとしないので、わたしたちは、『主の御心が行われますように』と言って、口をつぐんだ。」14

主に従うとは

- 私たちは、主に従えば常に安全で何事も上手くいくと思っている
 - 順調に行っているのは御心にかなっている証拠
- しかしパウロは主に従えば苦難が待っていると知っていた
 - エルサレムに行けば投獄と苦難が待っていることを知っていた
 - 周囲の人々もそれに気づき、止めようとした
- **主イエスも苦難に向かって行かれた**
 - 十字架が待っていることを知っていてエルサレムに向かわれた

主に従うとは

順調である



御心に
かなっている

苦難がある



御心に
かなっていない

主に従うとは

順調であ

=

御心に
かなっている

苦難があ

=

御心に
かいていない

パウロ、エルサレムに到着

- 長老ヤコブ(イエスの弟)に報告する

- 「パウロは挨拶を済ませてから、自分の奉仕を通して神が異邦人の間で行われたことを、詳しく説明した。」19

- パウロについての良くない噂

- 「兄弟よ、ご存じのように、幾万人ものユダヤ人が信者になって、皆熱心に律法を守っています。この人たちがあなたについて聞かされているところによると、あなたは異邦人の間にいる全ユダヤ人に対して、『子供に割礼を施すな。慣習に従うな』と言って、モーセから離れるように教えているとのことです。」20－21

主に従ったのに

- パウロは教会の決定に従った
 - 「異邦人たちは律法を守る必要はない」とエルサレム会議(使徒15章)で決まった
- ユダヤ人たちに「律法を守る必要はない」と教えなかった
 - パウロ自身も弟子たちも律法を守っていた
 - パウロを妬んだユダヤ人たちによって嘘の噂を流された
- 主イエスも彼を妬む人々に反対された
 - 律法に背くことを教えている、と律法学者たちがイエスに何度も言いがかりをつけられた

神殿の境内で

- 教会の長老たちはパウロの身を案じた
 - 悪い噂を立てている人々が、パウロがエルサレムに来たことを知ったら何をするか分からない
- 律法を守っていることを証明するために
 - 「誓願を立てた者が四人」と一緒にパウロ自身も「身を清め」るために神殿に行くよう長老たちに言われた
- 拘束されたパウロ
 - 「アジア州から来たユダヤ人たちが神殿の境内でパウロを見つけ、全群衆を扇動して彼を捕らえ、こう叫んだ。『…この男は、民と律法とこの場所を無視することを、至るところでだれにでも教えている。その上、ギリシア人を境内に連れ込んで、この聖なる場所を汚してしまった。』」27-28

神殿の境内で

- 教会の長老たちはパウロの身を案じた
 - 悪い噂を立てている人々が、パウロがエルサレムに来たことを知ったら何をするか分からない
- 律法を守っていることを証明するために
 - 「誓願を立てた者が四人」と一緒にパウロ自身も「身を清め」るために神殿に行くよう長老たちに言われた
- 拘束されたパウロ
 - 「アジア州から来たユダヤ人たちが神殿の境内でパウロを見つけ、全群衆を扇動して彼を捕らえ、こう叫んだ。『…この男は、民と律法とこの場所を無視することを、至るところでだれにでも教えている。その上、ギリシア人を境内に連れ込んで、この聖なる場所を汚してしまった。』」27-28

神殿の境内で

- 教会の長老たちはパウロの身を案じた

- 悪い噂を立てている人々が、パウロがエルサレムに
来たことを知ったら何をする

- 律法を守っていることを証

- 「誓願を立てた者が四人」と
を清め」るために神殿に行く

行く先々でパウロ
の宣教を妨害し
ていた人々

- 拘束されたパウロ

- 「アジア州から来たユダヤ人たちが神殿の境内でパ
ウロを見つけ、**全群衆を扇動して彼を捕らえ**、こう叫
んだ。『…この男は、民と律法とこの場所を無視する
ことを、至るところでだれにでも教えている。その上、
ギリシア人を境内に連れ込んで、この聖なる場所を
汚してしまった。』」27-28

ついに捕らえられたパウロ

- 神殿から引きずり出されたパウロ

- 「都全体は大騒ぎになり、民衆は駆け寄って来て、パウロを捕らえ、境内から引きずり出した。」30

- (ローマの)千人隊長がやってくる

- 「彼らがパウロを殺そうとしていたとき、エルサレム中が混乱状態に陥っているという報告が、守備大隊の千人隊長のもとに届いた。千人隊長は直ちに兵士と百人隊長を率いて、その場に駆けつけた。群衆は千人隊長と兵士を見ると、パウロを殴るのをやめた。千人隊長は近寄ってパウロを捕らえ、二本の鎖で縛るように命じた。」31-33

主に従った結果

- パウロは長老の指示に従い神殿に行った
 - パウロ自身全くやましいところはなかったが、教会の方針に従った
- 神殿にいるところを見つけられ、騒ぎになった
 - アジア州から来たユダヤ人たちに嘘の証言をされ拘束された暴力を振るわれた
- 最終的にローマ兵に捕らえられた
 - 聖霊によって語られていた通りになった
- **主イエスも予告通り捕らえられた**
 - 「彼らは死刑を宣告して異邦人に引き渡す。」マコ

パウロ	イエス様
苦難を知っていた	受難を知っていた
苦難を話した	受難を予告された
人々は行くなと言った	弟子たちは否定した
エルサレムで	エルサレムで
妬んでいた者たちに 拘束された	妬んでいた者たちに 拘束された
偽りの証言	偽りの証言
ローマ兵に捕らえられる	ローマ兵に捕らえられる

主に従うとは、御足の跡をたどること